



余土地区まちづくり通信Vol. 100

令和元年6月1日発行

余土地区まちづくり協議会 松山市余戸東4丁目4-34 TEL090-8979-4101

HPアドレス：<http://www.yodo-machikyou.net> メール：yodom4010@gmail.com



タウンミーティング～市長と話そう～開催

5月25日(土) 10時30分から余土公民館で、タウンミーティングが開催されました。松山市では、「現地・現場を大切に」「市民目線を大切に」という基本姿勢で、市民の皆さんと市長が直接対話をするタウンミーティングを平成23年1月から実施しています。

タウンミーティングでは、地域の未来を語り合い、市民と行政が役割分担を明確にしなが、共に知恵を出し合うことにより、市民が主役のまちづくりを進めています。余土地区で開催されるのは今回で3回目となります。第1回は平成23年7月に開催され余土中学校の移転問題が中心に話し合われ、第2回は平成25年9月に開催され、余土中学校跡地利用問題が話し合われました。

今回の3回目となるタウンミーティングでは、地元から応募のあった39名の地域の方々と松山市から野志市長のほか関係部長等の職員が参加して、余土支所の移転、外環状線の騒音・振動問題、住民が利用できる多目的広場、外環状線インター開設に伴う56号線の渋滞問題と空港までの完成時期等の問題について質問が出されていました。その中で、松山市から、余土中学校に災害用のマンホールトイレを5か所設置したことや余土保育園の園庭に芝生を植えることとなり、①これにより温度がマイナス4度下がる。②園児のケガが防げる。③草や虫などの自然に接する機会が増える。などの説明がありました。



緑のカーテン運動「ゴーヤの苗の配布」

環境整備委員会による「ゴーヤの苗」の配布が5月16日(木) 10時から余土公民館駐車場で行われました。この「ゴーヤの苗」の配布は地域の皆さんにとって関心が高く、8時半過ぎから人が集まり始め、10時の開始時間前には公民館玄関から公民館前の道路を超えて保育園まで及ぶ約150名の大行列が出来ていました。



当日は、約600本の苗を用意していましたが、10分間であつという間になくなってしまいました。委員会では、「我が家の緑のカーテンフォトコンテスト」を企画していますので、大きく育てて写真に撮って応募してください。

我が家の緑のカーテン「フォトコンテスト」募集案内

「ゴーヤの苗」を丹精込めて立派に育てた「緑のカーテン」の写真を撮って、地域の皆さまに見ていただくために、下記のとおり「フォトコンテスト」を実施しますので、多くの皆さんの応募をお待ちしています。

- | | |
|-------|---|
| 応募期間 | 令和元年8月1日(木) ～ 9月8日(日) |
| 応募資格 | 余土地区在住の方 |
| 応募方法 | 封筒等に応募写真(裏面に氏名記入)とともに題名・ご住所・氏名・連絡先を記入し、公民館ポスト又は事務所まで |
| 審査結果賞 | 10月発行のまちづくり通信、ホームページにて発表
最優秀賞・優秀賞・佳作等若干名
各受賞者には賞状・副賞を贈呈 |
| その他 | ① 応募作品は、未発表・オリジナル作品に限る。
② 応募作品は返却いたしません。
③ 採用作品の著作権は余土地区まちづくり協議会に帰属します。
④ 写真(カラープリント)応募のみとします。
⑤ 作品サイズは2L(127×178)のみの応募とします。
⑥ 出品は、お一人一作品といたします。 |

なお、個人情報については、入賞作品の発表等だけに使用いたします。



「第42 余土地区総合運動会」開催も午前中で終了！！

5月19日（日）に余土小学校で第42回余土地区総合運動会が開催されました。心配していた空模様は、大会当日の朝は雲一つない快晴となり、雨よりも暑さ対策に気を付けなければならない気象条件の中、運動会は行われました。しかしながら午前中の13種目が終わるころになると、雲行きが怪しくなり、大会本部では午後からの気象予報を検討した結果、午前の部をもって運動会を終了することになり、直ちに閉会式を行い、保免地区に優勝旗、余戸中地区に準優勝カップが授与されました。その後、参加者の皆さんのご協力により、雨が降るまでには全ての片付けが終わることが出来ました。



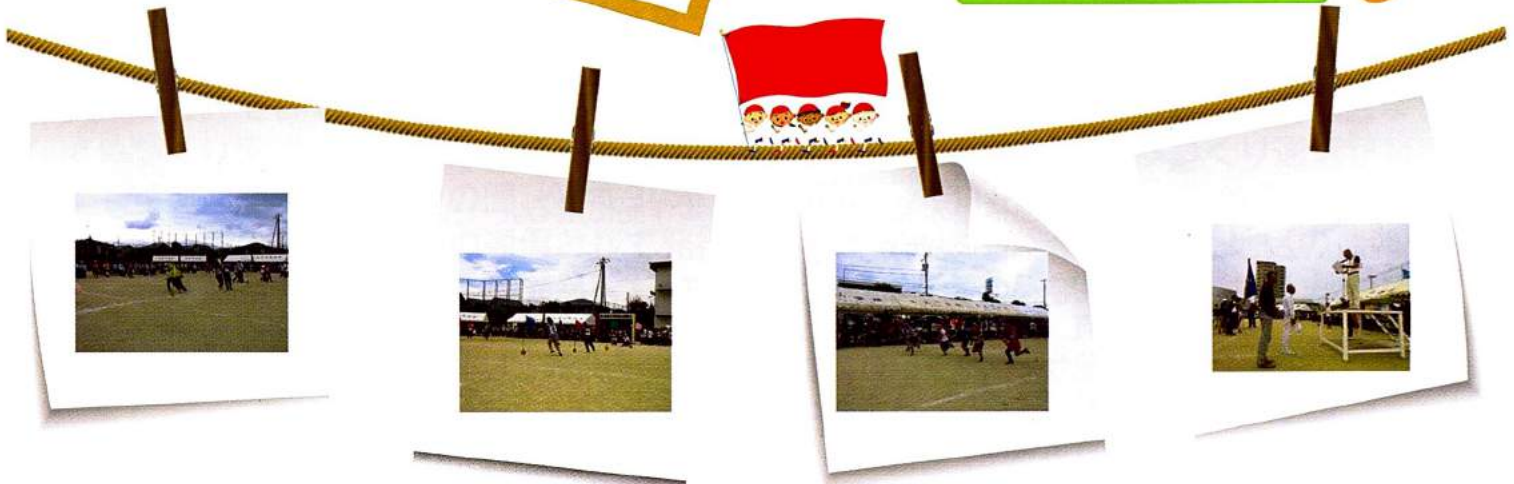
堂々の入場式



アベックリレー



綱取り合戦



「余土公民館 夕涼み会」開催案内

公民館では、日本の夏の風物詩であった「浴衣」文化を再発見するとともに、余土地区総合運動会での昼休みの恒例のプログラムの盆踊り「余土音頭」の普及を兼ねて、夏休みの夜を楽しむ「夕涼み会」を開催することになりました。参加料や事前申し込みは不要ですので、余土地区に在住の方であればどなたでも（中学生以下の方は保護者同伴に限る。）参加できますのでお越しください。

- 《日時》 令和元年7月21日（日） 18：00～20：00
- 《会場》 余土公民館 大会議室（2F）
- 《対象》 余土地区在住の皆さん（中学生以下の方は保護者同伴のこと）
- 《内容》 18：00 「余土音頭」の踊り講習会
18：30 映画「ナイト・ミュージアム」の上映
（夜のアメリカ自然史博物館を舞台にしたファンタジーコメディ映画）
- 《その他》 服装は自由ですが、浴衣のある方は浴衣で参加してください。
なお、17：00から「浴衣の着付」を行いますので

「余土公民館 まちの食育講座」開催案内

公民館では、松山市食生活改善推進協議会余土支部の協力を得て、余土地区の皆さんの健康と福祉の増進のための食生活の改善を図る目的で「まちの食育講座」を開催いたします。食品ロスとメタボ予防のための「無駄なく活用野菜術」をテーマにした食育講座ですので、男性もご自身で健康管理が出来るように学びませんか。

- 《日時》 令和元年7月24日（水） 10：00～13：00
- 《会場》 余土公民館 調理室（1F）
- 《対象》 余土地区に在住の成人男性及び女性
- 《参加費》 無料
- 《申込締切》 令和元年7月19日（金）
- 《定員》 先着30名（※定員になり次第、締め切ります。）
- 《準備物》 エプロン、三角巾（バンダナ、タオルでも可）

なお、運動会の地区別対抗競技の得点結果は次のとおりです。



各チームの皆様、お疲れ様でした。来年も優勝目指して頑張りましょう！！

余戸町連「事業研修」を実施

余戸町内会連合会（会長：玉井良清さん）の今年度の事業研修が5月23日（水）に32名が参加して行われました。当日は曇一つない快晴に恵まれ、7時50分に参加者全員が集まり、一路、しまなみ海道を目指して196号線を走り、来島海峡SAで一休みした後、最初の目的地の大三島の大山祇神社を訪ねました。大山祇神社では、本殿を参拝したあと、全国の国宝・重要文化財の指定を受けた武具類の8割が蔵置されている宝物殿・紫陽殿と大三島海事博物館を拝観しました。



そのあとバスは、しまなみ海道を引き返し、大島の吉海町にある海宿「千本松」で海鮮料理を堪能したあと、世界各地のバラ400種3,500株が園内花壇に植えられている「よしうみバラ公園」を訪れました。そこでは、ソフトクリーム片手に園内を散策したり、バラ即売所で苗木を買う人がいたりそれぞれの楽しみ方をして過ごしました。

帰りは、JAおちいまばり直営店「さいさいきて屋」に寄り、今治産の農産物や人気のあるフルーツケーキなどを買い物して、夕刻余戸駅前に到着し事業研修を終えました。

「青空健康チェック」と「高齢者に関する総合相談」 開催案内

「えひめ医療生協さくら支部」と「松山市包括支援センター垣生・余土」による合同の出張相談が下記のとおり開催されます。どなたでも利用できますのでお気軽にご相談にお越しください。（無料・申込み不要）



- ★ 日時 令和元年6月21日（金） 10:30～12:00
- ★ 場所 コープ余戸店（松山市余戸中4丁目10-17）
- ★ 内容 《青空健康チェック》（主催：えひめ医療生協さくら支部）
看護師・ボランティアによる血圧測定、体組成測定、健康相談など
- 《高齢者に関する総合相談》（主催：松山市包括支援センター垣生・余土）
介護に関する悩み、健康や福祉医療や生活に関する相談

第57回松山市民バレーボール大会（女子1部）余土バレークラブが3位入賞

第57回松山市民バレーボール大会（女子1部）が5月19日（日）に松山市コミュニティセンターで開催され、余土地区代表として出場しました「余土バレークラブ」（代表：森まさ美さん）は、3位に入賞しました。大会は、10チームが出場し、余土バレークラブは、1回戦は雄郡のチームに2-0のストレートで勝利し、2回戦は堀江のチームに2-1で勝利し準決勝に進みました。準決勝では、和気のチームに第1セットを21-19で取ったものの、後の2セットを落とし惜しくも逆転負けで第3位となりました。

編集後記～まちづくり通信100号～

余土地区まちづくり通信は、今月号で100号となりました。第1号は、「余土地区まちづくり協議会設立準備会」として、平成19年（2007年）8月1日に発行されました。そして、平成21年（2009年）7月5日に設立総会が開催され「余土地区まちづくり協議会」が発足しました。それから約10年が経過し、まちづくり通信が100号を迎えました。その間、平成30年（2018年）4月1日付の第86号からは、現在の4面のカラー印刷の通信として発行していますが、今後とも、余土地区の情報発信誌として役目を果たしていきたいと思っておりますので、ご愛読していただきますようお願いいたします。